

病害虫発生予察情報

1 2 月月報

平成 27 年 1 月 21 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2014 年 12 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	12.0	-1.5	1.4	-1.4	6.7	-1.3	15.0	76	62.7	118
中旬	9.0	-3.0	-0.4	-1.8	4.6	-1.9	37.0	240	50.5	87
下旬	10.4	-0.9	-1.1	-1.2	4.6	-0.9	7.5	44	76.4	112
平均	10.5	-1.8	-0.1	-1.5	5.3	-1.3				
合計							59.5	114	189.6	106

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区北の丸公園）

気 温：上旬は低く、中旬はかなり低く、下旬は平年並だった。

降 水 量：上・下旬は平年並、中旬はかなり多かった。

日照時間：上・中・下旬とも平年並だった。

上旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れる日が多くなったが、1日と4日は気圧の谷や前線の影響で雨となった。

中旬：冬型の気圧配置となって晴れる日が多くなったが、本州付近を低気圧や前線が通過した影響で雨またはみぞれが降った日もあった。なお、東京では14日に初雪、15日に初氷、18日に初霜を観測した。

下旬：冬型の気圧配置となって晴れる日が多くなったが、28日から29日にかけては、関東の南海上を東進した低気圧の影響により曇りや雨となった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：促成トマト、促成イチゴはおおむね順調な生育であった。

葉根菜類：露地・施設コマツナ、ハウレンソウは低温の影響で生育がやや遅れている。キャベツはおおむね順調であったが、ハクサイやダイコン、冬どりのブロッコリーも同様に生育や収穫がやや遅れた。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト（施設・抑制）

灰色かび病

< 並 >

発生は平年並であった。

葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ（施設）

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ（施設）

コナダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
モモアカアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ（施設）

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナミハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類（施設）	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

（ 2 ）花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

花き共通の病害虫

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

（ 3 ）島しょの病害虫

島しょ地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。